

2006~2007 NO. 3



# 友 愛



キャビネットスローガン

オンリーワン、ナンバーワン、奉仕の心は日本から

クラブスローガン

次代へ継ごうライオンズの心

会長方針

集まろう!!

## 感 謝 一 継 統 一



41代会長  
L 林 秋 生

前期結成40周年の節目を記念式典で、厳肅かつ格調高く盛大に挙行し、地区内での旭クラブの存在感を表現しました。

今期クラブスローガン「次代に継ごうライオンズの心」としてスタートした41代目我々三役は40年の旭クラブの歴史と良き伝統を継続し、旭クラブの品格、クラブマンとしての自覚を42代目次期執行部に引き継ぐ事を使命としてパイプ役として一年間頑張ってきました。

又、今年度はリジョンチェアパーソンのホストクラブとして、RCL、伊東諒、地区PR情報委員L、加瀬欽造、地区YE委員L、古作稔と同行し、7リジョン内の各クラブを訪問し、ライオンズクラブの現状、そして地区内における旭クラブの立場等、我々三役は多くの事を学び、充実したクラブライフの一年間でした。

24回の例会、12回の理事会、10委員会諸活動、そして館林中央、茅野クラブとの姉妹クラブの交流等、会長方針「集まろう」を理解し、御協力をいただき、無事一年間を大過なく終了できました事は、理事、役員の方々に、そしてメンバー皆様の御協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今年度私ども執行部にいただいた御支援、御協力を「半世紀への夢」にむかう次期森執行部にもお願い致すと共に旭クラブの益々の発展を祈念して御礼の挨拶とします。

## 退 任 挨 拶



41代幹事  
L 山 口 宗 男

メンバー皆様のご指導、ご協力に感謝申し上げます。  
今期は、思いがけず東洋東南アジアフォーラム、シカゴ国際大会に参加することが出来、貴重な経験と楽しい思い出をつくる事が出来ました。

また、地区役員に同行し、他クラブへも数多く訪問する事が出来、現状の厳しさ等も勉強する事が出来ました。これを生かしこれからも楽しいクラブ活動に協力していきたいと思ひます。

一年間ありがとうございました。

## 退 任 挨 拶



41代会計  
L 木 内 善 博

メンバー皆様の御協力により、会計という大役を無事務める事ができました。昨年の7月スタート時点では、何もわからず、データー入力すらできない状態でした。先輩方の御指導により、どうにかデーターの作成までできるようになりました。ありがとうございました。

また、今期は、当クラブより、リジョンチェアパーソンはじめ、地区役員を輩出し、クラブ三役の一員として、他クラブとの交流、各種対外行事や事業を通し、クラブの組織や活動について、多くの事を学ぶことができました。今後のライオンズ活動に生かしていきたいと思ひます。一年間ありがとうございました。

## 機中より一年間の感謝を込めて



2006～2007年度  
7R・RC

シイ東 諒

シカゴで行われた第90回を記念する国際大会に参加しての帰り、アメリカン航空の機中にてペンを取っている。

我々の所属する333-C地区の念願であった国際理事への初の立候補者シ、後藤隆一に大切な一票を投じる為のシカゴ訪問であったが、嬉しい事に旭LCから投票権のある3人を含め9名の大会参加者でシカゴに向かった。

カーター米国元大統領も参加しての盛大な開会式から始まり、翌日は恒例の大パレードと続き、最終日に国際理事候補者等への投票が行われ閉会式で結果が発表された。

見事に当選を果たした後藤ライオンは世界中から集まっている何千名ものライオンの前で紹介され登壇する姿は頼もしくもあり華やかであった。

シカゴでの努力を無事に終え、2日ほどオプションでニューヨークを廻つての帰路、機中の人となって責任を終えた安堵感と疲れからウトウトしていたら、会報3号に載せる原稿を今や遅しと待っている会報委員会の事を思い出してしまい、眠い目を擦りながらの原稿書きとなった。

7Rのリジョン・チェアパーソンにとクラブから要請されてから約16ヶ月。終わってみると早かったような気がするが、毎日がフル回転の期間であったように思える。

加瀬欽造PR委員と古作 稔YE委員と共にキャビネット構成員として任務を遂行したのだが、クラブの支援が無ければ到底乗り切れなかったことだろう。

更に言えば、林 秋生会長、山口宗男幹事、木内善博会計の三役の協力が無ければ成し得ない重責であったことは間違いない。

とにかく、7リジョン内19クラブを楽しく例会訪問出来たことが全てを物語っていて、お陰様で「良い仕事」が出来たかなと思わせて貰っている。

又、各クラブを歩く中で感じたことだが、多くのクラブが会員の高齢化あるいは会員の減少と言う共通の悩みを持ちながらも、懸命に自クラブの存在意義を高める努力をしている現状を目の当りにして、やがては地区役員として活躍するであろう林会長はもとより、旭クラブの次代のリーダーと目される山口幹事、木内会計にとって貴重な経験であったとの実感が持てたことが何よりも嬉しい事であった。

クラブスローガン「次代に継ごう ライオンズの心」に、少しはお役に立てたかなと思いつつ、ご支援下さった多くの方々に感謝の意を表し、7R・チェアパーソンとしての任務終了としたい。



地区PR情報委員  
シ加瀬 欽造

光陰矢の如し、あっという間に一年が過ぎ去りました。その間地区PR委員として伊東リジョン・チェアパーソン、古作地区YE委員そして旭LC林会長以下三役の皆様と共に、第7リジョン内の19クラブの例会訪問をさせて頂きました。その際ライオンズクラブのPRをさせて頂き又地区ニュース「出会い」への原稿の投稿を依頼してまいりました。お陰様で多数の原稿が集まりました。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。そして7月2日～10日迄シカゴの国際大会へ、シ、後藤隆一国際理事候補への投票の為参加させて頂きました。無事シ、後藤隆一国際理事が誕生致しました。シカゴ滞在中はライオンズクラブ国際本部を見学し、又、国際色豊かなパレードに参加し、そしてシカゴの素晴らしい市内の景観を堪能させて頂きました。一年を振り返り素晴らしい思い出を提供して下さいました伊東リジョン・チェアパーソン以下旭ライオンズクラブのメンバーの皆様方に心より深く感謝を申し上げます。終わりに旭ライオンズクラブの益々の発展を御祈念し御礼の挨拶と致します。



第7R地区YE委員  
シ古作 稔

一年間、メンバー各位のご支援のもと、地区YE委員を、勤めさせて頂きました。

地区YE委員は地区内のYE生の受入・派遣のプログラムの遂行であります。夏期、冬期の派遣生、受入家庭のオリエンテーション及び空港での送迎、受入YE生のサマーキャンプなど、任期の8月31日まで、年間プログラムを、消化している処です。

また、リジョン・チェアパーソン伊東ライオンと同行した、リジョン内19クラブの例会訪問等々、貴重な体験をさせて頂きました。

ご支援を戴きました、メンバー各位に深く感謝と御礼を申し上げます。

第983回例会

2007年2月1日(2月第1例会)

メンバースピーチ



当社のPRですが L 仲村喜久衛



皆さん理解いただけましたか? L 黒須洋一

第41回結成記念例会 2007年2月15日 第984回(2月第2例会)

会長あいさつ



L 林 秋生会長

41年間の思い出を!

おめでとうございます



新会員誕生 L 鈴木克子

内規の説明



元ガバナー L 江畑耕作



委員長 L 小林三造

## 第985回例会

2007年3月1日(3月第1例会)



館林中央LCメンバーをお迎えして



館林さんからのおみやげ



助成金の贈呈  
 ボイスカウト旭第1団へ  
 ガールスカウト千葉県第69団へ

歓迎のえん~~~~そう



館林中央LC 旭LC  
 次年度三役“よろしく！”

※アワード贈呈 大勢のメンバーが！



旭LC お囃子同好会



LCIF 1,000\$ 献金

# 第986回例会

2007年3月15日(3月第2例会)

茅野LCをお迎えして



茅野LC会長 L 伊藤一男



茅野LC、旭LC次年度3役

また会う日まで



明日もご一緒ですよ！

今夜も一緒でした！



第二例会場 水車にて

観光組は



鯛の浦にて

ゴルフ組は



カレドニアンゴルフクラブにて

## 第987回例会

2007年4月5日(4月第1例会)

メンバースピーチ L 加瀬朝壺



“我が家の家庭菜園には！”

テールツイスタータイム



恒例の天突き体操

## 館林中央L C 例会訪問

2007年4月8日

記念写真(証拠写真?)



次期3役のあいさつ!

俺はまだ若いぞ?



旭L C 贈呈の枝垂れ桜の下で

懇親での山口ライオン



L 木内善博



実は、私、旭おはやし会メンバーです

# 第988回例会

2007年4月19日 (4月第2例会)



講演「株式市場の今後を読む」

会報記録保存委員担当です

司会 L 神崎幸男



講師 日本経済新聞社 編集委員 前田昌孝氏



# 333-C 地区年次大会

2007年4月29日



幕張メッセ国際会議場にて



## 第989回例会

2007年5月3日(5月第1例会)

アワード贈呈

リジョンチェアパーソン  
 林 伊東諒から  
 林 秋生会長に



- ・クラブアワード
  - 青少年健全育成ACT優秀賞
  - アイバンクACT優秀賞
  - 国際交流優秀賞
- ・個人アワード
  - リーダーシップ功労賞
  - 林 秋生

次年度理事会構成発表



次年度会長 林 森 正志

メンバースピーチ



アルパトロスの思い出 林 鈴木逸三

## 333複合地区年次大会

2007年5月13日



日立シビックセンターにて

## 第990回例会

2007年5月17日 (5月第2例会)

“青年会議所の取り組み”について



砂の彫刻美術展に御協力を!

## 第991回例会

2007年6月7日 (6月第1例会)

さあ、最後の天突き体操



“テールツイスターありがとうございました。”

## 次年度合同委員会

来年の方針は



次年度 森会長

皆さんご苦労様でした



次年度 新行内副会長

## 第992回例会（最終例会） 2007年6月21日（6月第2例会）

最後のご挨拶



会長 L 林 秋生

一年間ありがとうございました



担当 渡辺 副会長

一年間の御協力に感謝して



担当 森 副会長

楽しい一年間でした



担当 加瀬 副会長

## 新、旧役員引継ぎ会

会長 バッチガ



林会長の胸から森会長の胸へ

“来年はよろしく”

森新会長



献 血



号 外



ライオンズお囃子クラブ  
師匠 L 飯嶋誠司



鎌数神楽 天狗様 L 赤座 修

# クラブ活動報告書

(2007年2月～2007年6月)

- |          |  |           |   |
|----------|--|-----------|---|
| 2月 1日(木) | 2月第1例会                                       | 4月 28日(土) | 第53回333-C地区年次大会前夜祭<br>於 ホテルニューオオタニ幕張                              |
| 2日(金)    | 第5回愛の献血事業実施                                  | 29日(日)    | 第53回333-C地区年次大会本大会<br>於 幕張メッセ国際会議場                                |
| 4日(日)    | 新入会員等研修会へ参加 於 黄鶴                             | 29日(日)    | ガールスカウト・フライアップ式に<br>出席  |
| 7日(水)    | 第65回国民体育大会<br>「ゆめ半島千葉国体準備委員会設立総<br>会」会長出席    | 5月 3日(木)  | 5月第1例会 次年度指名理事・委員<br>会構成発表  |
| 8日(木)    | 2月度理事会                                       | 10日(水)    | 5月度理事会  |
| 15日(木)   | 第41回結成記念例会(2月第2例会)                           | 13日(日)    | 第53回333複合地区年次大会に参加<br>8名参加<br>於 日立シビックセンター                        |
| 21日(水)   | 指名委員会 於 旭楼                                   | 17日(木)    | 5月第2例会 青少年委員会担当<br>旭青年会議所 理事長他3名来訪                                |
| 24日(土)   | 旭学びサポート(旭3S)打ち合わせ<br>会 於 LC事務局               | 21日(日)    | 歴代会長会 於 黄鶴  |
| 3月 1日(木) | 3月第1例会、館林中央LC来訪                              | 24日(木)    | 旭LC次年度委員長会議   |
| 5日(日)    | 市民奉仕委員会 於 旭楼                                 | 27日(日)    | 次年度三役研修会 ホテルグリーンタ<br>ワー L. 森 正志、L. 金谷 斌、<br>L. 飯島康史3名出席           |
| 8日(木)    | 3月度理事会                                       | 27日(日)    | 第7リジョン新旧地区役員引継ぎ会<br>於 旭市商工会館会議室<br>L. 伊東 諒、L. 加瀬鉄造、<br>L. 古作 稔 出席 |
| 11日(日)   | 7R合同ガバナー訪問委員会<br>於 飯岡ユートピアセンター               | 6月 7日(木)  | 6月第1例会 例会終了後次年度合同<br>委員会開催  |
| 15日(木)   | 3月第2例会市民奉仕委員会担当、茅<br>野LC来訪                   | 8日(金)     | 薬物乱用防止全国大会<br>於 日本武道館   |
| 16日(金)   | 茅野・旭LC合同ゴルフ、観光                               | 9日(土)     | 次期クラブ会長予定者会議<br>L. 森 正志 出席<br>於 千葉県労働者福祉センター                      |
| 17日(水)   | 木曾義昌公領供へ出席                                   | 14日(木)    | 6月度理事会  |
| 18日(日)   | 旭少年少女発明クラブ第24期生終了<br>式                       | 17日(日)    | 第8回愛の献血事業の実施  |
| 24日(土)   | 第6回愛の献血事業の実施<br>於 サンモール                      | 17日(日)    | 夏期受入家庭オリエンテーション<br>3名出席<br>於 千葉県労働者福祉センター                         |
| 27日(日)   | 鎌数伊勢神宮神楽大祭に三役出席                              | 21日(木)    | 6月第2例会 最終例会   |
| 4月 5日(木) | 4月第1例会                                       | 22日(金)    | 次期準備理事・役員会 旭楼   |
| 8日(日)    | 館林中央LC結成35周年記念式典<br>於 ベルジュエーネ館林 21名出席        | 24日(日)    | 第7リジョン三役・地区役員引継ぎ会<br>於 銚子京成ホテル                                    |
| 10日(火)   | 第7リジョン親善大会<br>於 佐原CC 15名参加                   | 27日(水)    | 児童生徒科学作品展打ち合わせ<br>於 東総教育会館  |
| 12日(木)   | 4月度理事会                                       | 28日(木)    | 新旧役員引き継ぎ会 郷金城館  |
| 13日(金)   | 旭市視覚障害者福祉会定期総会に会長<br>出席                      |           |   |
| 14日(土)   | 第3乙親善チャリティカラオケ大会<br>於 元酒房「夢」                 |           |   |
| 15日(日)   | 旭少年少女発明クラブ第25期開始式<br>へ出席                     |           |   |
| 19日(木)   | 4月第2例会会報記録保存委員会担当<br>日本経済新聞社編集委員<br>前田昌孝様 講話 |           |   |
| 27日(金)   | 第7回愛の献血事業の実施<br>於 保健センター                     |           |   |

漢詩の旅 — 李白 —

將進酒

將進酒 シウウシン シユ

君不見黃河之水天上來	君見ずや 黃河の水 天上より來たり
奔流到海不復回	奔流して海に到りて復た回らず
君不見高堂明鏡悲白髮	君見ずや 高堂の明鏡 白髮を悲しみ
朝如青絲暮成雪	朝には青糸の如きも暮には雪となる
人生得意須盡歡	人生得意 須く歡を尽くすべし
莫使金樽空對月	金樽をして空しく月に対せ使むる莫れ
天生我材必有用	天 我が材を生ず 必ず用あり
千金散盡還復來	千金は散じ尽くすも還た復た來たらん
烹羊宰牛且為樂	羊を烹 牛を宰して 且く樂しみを為さん
會須一飲三百杯	會す須らく一飲三百杯なるべし
主人何為言少錢	主人 何為れぞ錢少なしと言わん
徑須沽取對君酌	徑ちに須らく沽い取り君に對して酌ぐべし
五花馬 千金裘	五花の馬 千金の裘
呼兒將出換美酒	兒を呼び將き出して美酒に換えしめ
與爾同銷萬古愁	爾と共に銷さん萬古の愁いを

みたまえ、あの黃河の水は、まるで大空から流れくだるかのよう、激しく奔騰しつづつ海にそそぎ入り、ふたたび回って來はしない。

みたまえ、高堂に住まう高貴の人々も、明るい鏡に映った白髮のわが身を悲しんでいる。

朝には青い糸のように艶やかだった髪も、夕方にはたちまち雪のような白さに変わってしまうのだ。

人としてこの世に生まれ、何か意にかなったことがあったとする、その時こそかならずその歡びを味わいつくすことが必要なのだ。

黃金の酒樽に満ちた美酒、それを飲もうともせず空しく月光のもとに放っておいてはならない。

天が、わたしという人間、その才能を現にこのように生み出してくれた。

それは必ず、何か用うべきところがあるからだ。それにくらべて金錢などは、たとえ千金、萬金を使いつくしたとしても、また還りめぐって自分の手許に戻ってくるものだ。

羊を煮、牛を宰して肴とししばらくは、この飲酒の境地を樂しもう。

ひとたび飲むからには、かならず三百杯を傾けなくてはならない。

こよい宴席の主人たるわたし、どうして錢がたりないなどといおうか。

すぐに酒を買いだして君たちに酌ごう。

五色の毛並の名馬も、価い千金のかわごろも惜しくはない。

店の少年を呼んで持たせてやり、美酒に換えさせて來させよう。

今宵こそ、君たちとともに、胸中につもる無限の愁いを消そうではないか。

# 李白の漢詩の旅

## 早發白帝城

朝辭白帝彩雲間  
千里江陵一日還  
兩岸猿聲啼不盡  
輕舟已過萬重山

早に白帝城を發す

## 峨眉山月歌

峨眉山月半輪秋  
影入平羌江水流  
夜發清溪向三峽  
思君不見下渝州

峨眉山月 半輪の秋

## 黃鶴樓送孟浩然之廣陵

故人西辭黃鶴樓  
煙花三月下揚州  
孤帆遠影碧空盡  
唯見長江天際流

故人西のかた黃鶴樓を辭し  
煙花三月 揚州に下る  
孤帆の遠影 碧空に尽き  
唯だ見る長江の天際に流るるを

## 哭晁卿衡

日本晁卿辭帝都  
征帆一片遶蓬壺  
明月不歸沈碧海  
白雲愁色滿蒼梧

晁卿衡(仲麻呂)を哭す

阿部仲麻呂の死を傷んだ作品である。七五三年、十年近い留學生生活をのち遣唐使藤原清河の一行とともに、終州から帰国の船に乗った。「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」はこの時に作られたといわれる。しかし、船は途中で難破し、碧海に沈んだと悲しまれたが、安南に漂着して長安にもどり、玄宗他三代の皇帝に任せ、帰国の志を果たさずに死んだ。

## 月下獨酌(其一)

花間一壺酒  
獨酌無相親  
舉杯邀明月  
對影成三人  
月既不解飲  
影徒隨我身  
暫伴月將影  
行樂須及春  
我歌月徘徊  
我舞影凌亂  
醒時同交歡  
醉後各分散  
永結無情遊  
相期遙雲漢

花間 一壺の酒  
独り酌みて相い親しむもの無し  
杯を擧げて明月を邀え  
影に対して三人と成る  
月 既に 飲むを解せず  
影 徒らに 我身に随う  
暫く月と影とを伴って  
行樂 須く春に及ぶべし  
我歌えば 月 徘徊し  
我舞えば 影 凌亂す  
醒むる時 同に交歡し  
酔うて後 各 分散す  
永く無情の遊を結び  
相い期す遙かなる雲漢に

春の夜 花咲く木々の下、酒壺に満ちた酒を飲む。私はひとり飲む。親しく酒を酌みあう相手はいない。杯をもつ手を高く挙げ、空から明月を招きよせる。わたしの影とあわせて、三人の仲間になった。しかし月は、もとより飲酒の楽しみを理解しない。影もただ、私の振舞いに随って動くばかりだ。まよ、しばらくは、月と影とを相手として、慰い春のすぎぬまに、大いに楽しみを味わえよう。わたしが飲めば、月は夜空をめぐり、わたしが舞えば、影は地上に乱れて揺れる。醒めているあいだは、ともに飲む楽しみあつていても酔ってからは、お互いばらばらになってしまふ。月と影とを友とした「無情」の交遊。それは無情なるがゆえに永続する。人間同士の間は、それゆえに生まれる暖かさや冷たさ、堅さと脆さ。そうゆうものを超越した自然との交わりが、「無情の遊」である。三人がああ酒を酌んで再会することを、約束するのだ。

## 月下獨酌(其二)

天若不愛酒  
酒星不在天  
地若不愛酒  
地應無酒泉  
天地既愛酒  
愛酒不愧天  
已聞清比聖  
復道濁如賢  
賢聖既已飲  
何必求神仙  
三杯通大道  
一斗合自然  
但得醉中趣  
勿為醒者傳

天 若し酒を愛せずんば  
酒星は天に在らじ  
地 若し酒を愛せずんば  
地 應に酒泉無かるべし  
天地 既に酒を愛せり  
酒を愛すること天に愧じず  
已に聞く清は聖に比すと  
復た濁う濁は賢の如しと  
賢聖 既に已に飲む  
何ぞ必ずしも神仙を求めんや  
三杯 大道に通じ  
一斗 自然に合す  
但だ酔中の趣きを得んのみ  
醒者の為に伝うること勿れ

天 もし酒を愛せずんば酒星は天にあらす  
地 もし酒を愛せずんば酒星無かるべし  
天と地が、このように酒を愛しているからには、人間が、いや私が酒を愛することは天地に対して愧ずかしくない行為だといえる。  
飲酒の正当性には、もうひとつの根拠がある。  
後漢の末ごろ、魏王曹操は、禁酒の法令を天下に強行した。人々は「酒」という言葉が口に出せないで、暗号を使った。「清酒」「聖人」「醒酒」「賢人」すでにこのように、賢人と聖人とを飲んで以上は、何もわざわざ神仙の道を求める必要はあるまい。  
腹中の聖賢が、人間をおのずから神仙にしてくれよう。大道、人間の真実のありかた。自然、天地万物の自ずからなる理法。ともに李白の理想の境地である。  
心のままに杯を重ねれば、心は自ずからそこに合致する飲酒は、飲酒そのものためにある。酒を飲まないやつ、酔い心地のわからないやつ、そんな連中に言っかけても無駄だ。よせよせ。



### 会報・記録保存委員会

担当副会長 L 渡 辺 幸 俊

委員長 L 新行内	攻	副委員長 L 小 林	博
委 員 L 神 崎 幸 男		委 員 L 片 山	勲
委 員 L 鎗 木 照 雄		委 員 L 林	栄 作
委 員 L 梅 谷 長 秀		委 員 L 林	正 樹

発 行	旭ライオンズクラブ
事務局	旭 専 門 店 会 内
	〒289-2516
	千葉県旭市口の810-9
	TEL 0479 (62) 2314専用
	FAX 0479 (62) 2314
編 集	会報・記録保存委員会
発行日	2007年9月6日